茅野市社会福祉協議会広報紙 ――― ふみだそう、福祉でまちづくり ―――

やらざあ

Vol.162
2024年4月号

社協ではこんなかたちで情報発信しています

市民のみなさんに茅野市社協の取組や、地域福祉・ボランティア活動が、よりわかりやすく伝わるよう、このように情報発信をしています。

おなじみ！ 社協広報紙 やらざあ

隔月発行しています。茅野市社協の事業の内容やイベント等についてのお知らせや報告を掲載しています。やさしく温かみのあるデザインや読みやすさを意識して作っています。

情報量 ★★★☆☆ 情報伝達スピード ★★☆☆☆ 保管性・再読性 ★★★★★

茅野市社協のことを知るならお任せ！ ホームページ

行っている事業や、福祉資材の貸出についてなど茅野市社協の様々な情報をより詳しく得ることができます。最近は、やらざあの読者の声やクイズの答えをホームページから送ってくださる方も多くいます。

情報量 ★★★★★ 情報伝達スピード ★★★★☆ 保管性・再読性 ★★★☆☆

タイムリーな情報発信が得意！ Facebook

主にご寄附いただいた報告やイベント情報を掲載しています。やらざあ記事と連動した動画をUPすることも。フォローするとニュースフィードに表示され、いち早く情報を得ることができます。

情報量 ★★★★☆ 情報伝達スピード ★★★★★ 保管性・再読性 ★☆☆☆☆

金田和尚のつぶやき

三月は卒園、卒業の季節。「つぶやき」は平成九年五月一日発行の社協情報紙に始まりました。私は喜寿を機会に「おかげさま」「ありがとう」感謝して「つぶやき」を卒業します。

おかげさま

お父さんお母さんのおかげです
やさしい先生のおかげです
友達みんなのおかげさま
社会ではたらくみなさまの
おかげさまです
ありがとう
お米やおさいのおかげやら
着物やおくつのおかげです
友達みんなのおかげさま
社会ではたらくみなさまの
おかげさまです
ありがとう
世界のみんなのおかげです
私とあなたのおかげさま
友達みんなのおかげさま
世界中にひろめよう
おかげさまをひろげよう

（山田無文師の詩）

シリーズ 社協が取り組む福祉教育

がっこうカケル×ふくし

米沢小学校　突然の困難でも乗り越えられる勇気を学んだ福祉教室

米沢小学校では、諏訪市在住の山田善光さんを講師に、５年生と６年生が「車いすバスケットボール」を体験しました。交通事故で突然車いすとなった山田さんに、車いすバスケとの出会い、人との関わり、そして現在の生活や自身の夢を話していただきました。子どもたちは困難にあってもあきらめない強さ、夢を持って前に進むことの大切さを学びました。

≪山田さんの体験談を聞いて≫

- 交通事故で車いす生活になった山田さんのお話を聞いて、車いすになってもあきらめない山田さんの心の強さがすごいなと思った。
- 自分ができる仕事を見つけていることがすごいと感じた。
- 事故が身近で起きているのだと知って怖くなった、注意したい。
- 車いすの生活がこんなに大変なのかがわかったから、助けてあげたい。
- 自分も夢をあきらめないで頑張ろうと思った。
- 不自由になっても、あきらめないでスポーツをして楽しめるのだと知った。

みなさんの楽しい顔がみられて、こちらも嬉しくなりました。普段何気なく行っていることを当たり前と思わず、様々な人によって助けられて出来る事に感謝して、日々の目標や夢に向かって頑張ってください。不自由な事、大変だと思う事は、一人ひとり違いがあります。声を掛け合える優しい大人になってください。

山田善光さんより

子どもたちに伝えたい福祉への思い

小口校長先生

米沢小学校では、11月の「なかよし旬間」に社会福祉協議会の協力を得て、福祉教室を実施しました。子どもたちは、山田さんの前向きに生きる姿から多くのことを学んでいました。福祉とはどんなことでしょうか。以前ある人から、福祉とは「ふつうのくらしのしあわせ」であるとお聞きしたことがあります。ふつうとは、人が生きる上での当たり前のことです。山田さんから「ふつうのくらしのしあわせ」の一端を学んだ福祉教室でした。みんなが手を携え、一人ひとりが幸せである世の中にしていきたいなあと思います。

人生の中では、思いもよらない困難に出会ってしまうこともあります。その時にどうするか、今をどのように過ごすか、また自分ができる支援はないか等、福祉教室を通して学んでほしいと思っています。

令和6年度

「ボランティア・市民活動助成金」申請団体・グループ募集！

財源は、赤い羽根共同募金です

社協では、市民の方の自主的で継続的なボランティア活動や市民活動を支援しています。

助成対象

自主的に地域福祉活動を行うグループ・市民活動団体が、茅野市民を対象に行う事業を対象とします。助成対象となる団体・事業・経費等の詳細は、交付要綱でご確認ください。
行政区単位の事業も対象になります。

募集期間

4月8日(月)～5月10日(金)
午後5時30分まで

※土・日、祝祭日は除きます。
※締切りを過ぎた申請は、受け付けることができません。

交付要綱、申請に必要な書類等は、右記QRコード、社協ホームページからご覧いただけます。
また、茅野市社協窓口でもお渡ししています。
交付申請書に必要な書類等を添え、茅野市社協窓口へご提出ください。

助成金は、こんな形で活用されています！

ちの地区ボランティアの会

～お弁当のお届けを通して、高齢者の方と交流～

助成金：お弁当の食料費

顔を合わせ、声をかけながら、**85歳以上の方へお弁当**をお届けしました。
みなさんの笑顔や「ありがとう」が励みになります。

茅野アレルギーサークルパプリカ

～食物アレルギーを考えるイベントを開催～

助成金：アレルギー対応食試食の食料費・印刷製本費

自分が1年間頑張ってきたことをカラーボトルの色で表し、**発表し合い交流**をしました。
アレルギー当事者でない方々とも交流を持つことができ、サークルへの新規加入者もいました。

好評だったアレルゲン不使用のクッキー

上古田ひまわりの会

～区内の共助の仕組みを住民が共有～

助成金：マップの印刷製本費

支えあいマップを毎年更新して各戸配布しています（入区に関係なし）。みんなで内容を再確認し、「一人も見逃さない」という思いで防災訓練を実施しています。

腹話術友の会ちの

～特技を活かして、元気をお届け！～

助成金：研修会の講師謝礼、旅費、消耗品

コロナ禍は窓ごしでの発表でしたが、最近は、お客さんのより近くで発表できるようになりました。
施設の高齢者の方に喜んでもらえると、とてもうれしいです。

お手伝いします！

「活動を充実させるために助成金を申請したいけど、手続きが大変そう…」という方！申請書記入のお手伝いをします。対象になるか確認が必要なため、事前にご相談のうえ、お申し込み下さい。

日　時 令和6年4月18日(木) ①10時～　②14時～　**場　所** 茅野市ひと・まちプラザ101・102
問合せ 茅野市社会福祉協議会　ボランティアまちづくりセンター　☎73-4431

ひとりで悩まず まず相談

結婚相談（予約制）

※相談希望日の２営業日前までに予約が必要です

結婚を望まれる方の相談

毎月第１・３土曜日　午後１時～午後４時
毎月第２・４金曜日　午後６時30分～午後８時30分
相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

※前日の午後４時までに予約が必要です

身近な法律に関する相談

毎月第２水曜日　午後３時～午後５時
相談員：司法書士

相談会場は
社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ２階）になります。
☎（0266）73-4431
上記以外の様々なお困りごとも社協にご相談ください。

読者の声

● 茅野市民でなくとも茅野市内のコンビニ等に広報が置いてあり、やらざあも一緒に入手出来るので有難いです。
（諏訪市　20代女性）

● 個人ではむずかしいかもしれませんが、市内外のイベントなどで高齢者疑似体験があればやってみたいと思いました。
（ちの　50代女性）
（地区やPTA行事等様々な場面への貸出もしています。ご活用ください。また、社協でも体験していただける場を設けたいと思います。）

ご寄附ありがとうございました

令和５年12月１日～令和６年１月31日まで

【寄附金】

学校法人聖リゴリオ学園ちのせいぼ幼稚園様	30,000円
矢花　三男様	10,548円
匿　名	11,600円

【寄贈】

芙蓉産業株式会社様	カレンダー・ノート等（12月20日）
㈱キッツマイクロフィルター様	防災用品（クラッカー・保存水・毛布・懐中電灯等）
匿　名	書き損じはがき22枚／タオル3.2 kg／キッチンペーパー

みなさんからいただいたご寄附は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等にも使われています。
※この他にも匿名で、多くのご寄附をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.162
2024年４月号
発行／社会福祉法人　茅野市社会福祉協議会
編集／やらざあ編集委員会
〒391-0002
茅野市塚原２－５－45　茅野市ひと・まちプラザ２階
TEL（0266）73－4431　FAX（0266）73－8030
社協HP

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

昨年10月から12月まで行われた「赤い羽根共同募金」運動では、市民のみなさんをはじめ、企業・学校・団体等から、たくさんの募金をお寄せいただきました。
温かいお気持ちと、ご協力に感謝を申し上げるとともに、結果をご報告いたします。

令和５年度の募金総額は
7,442,066円 でした。

内訳：戸別募金5,752,181円
法人募金1,319,350円
学校募金78,155円
その他の募金292,380円

詳しくは、茅野市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

今回のクイズ　これな～んだ？

・世界一
・アルプス乙女
・シナノホッペ

応募要領
クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあの感想、つぶやきなど一言添えて茅野市社協までお送りください。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で３名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り　令和６年４月10日（水）

前回のクイズの答え　③コミュニティソーシャルワーカー

当選者
木下　行子さん（ちの）　朝倉　英雄さん（本町）
佐藤マサ子さん（中大塩）

当選された方には図書カードをお送りいたします。
ご応募ありがとうございました。

茅野市社協広報紙「やらざあ」は市民の方に編集委員をお願いして作成してきました。
ここで、やらざあ編集委員会は解散となります。長年にわたりご協力頂いた皆さん方にお礼申し上げます。

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。